

住みたいが見つかる、群馬。

すみかくらぶ[®]

【特集】
・快適住まいシリーズ
・すみか建築家くらぶ

編集
発行

上毛新聞社営業局

〒371-8666 前橋市古市町1-50-21

TEL.027-254-9951

✉ sumika@raijin.com

第1.3木曜日 発行

VOL.1334



暮らしやすい子育て世代の平屋 人とお財布にやさしい「エコ住宅」



House data

【家族構成】夫、妻、長女
【施工・設計】(有)大竹住建

ユーザー紹介：2面へ

平屋モデルハウス オープンイベント開催

— 家族で楽しむ住まいの夏 —

日時 8/30(土)・31(日)
10:00-16:00

場所 大竹住建



— 完成見学会開催 —

日時 8/2(土)・3(日)
10:00-16:00

場所 沼田市内

ご予約はこちらから→



人とお財布にやさしい『エコ住宅』

oii 有限会社 大竹住建

モデルハウス／沼田市横塚町1391-1

TEL.0278-25-9192

【営業時間】8:00~18:00(要予約)／不定休

詳しくはコチラ





トップライトから自然光を潤沢に取り込み、キッチンを明るく照らす



個性的なツートンカラーの外壁が目を引き平屋住宅



キッチンと横並びのダイニングは調理や配膳に便利

リビングは間仕切りのないワンフロア ゆとりある空間とスムーズな回遊動線



広々としたリビングは天井の梁で抑揚をつけた

安心と信頼の住まいづくり

移りゆく日の光で色みが変わっていく濃紺の外壁に、木目調のブラウンをアクセントに用いたH邸。招き屋根には太陽光パネルを搭載している。



すっきりとした玄関のタイル土間にはシューズクロークが備わる

「広いリビングで暮らしたい」。ご夫妻は、子どもを授かりアパートが手狭になったことを契機に、マイホームの取得に動き出した。まずは大手住宅展示場の見学から。その後、職場の同僚が新築したという大竹住建のホームページを検索。そこで「自由設計」かつ「エコ住宅」の家づくりに興味を持ち、同社を訪問した。決め手となったのは大竹博之社長の人柄。親身に施主に寄り添う姿勢に、ご夫妻は安心と信頼を寄せた。

のびやかなワンフロアの大空間

「子どもが生まれたばかりで慌ただしい中、打ち合わせ時間の変更にも快く応じてく

れた」と振り返るご夫妻。リクエストしたのは、天井が高くゆったりしたリビング空間、1階に主寝室、奥さまが欲しかったというランドリールームなど。理想の住まいを突き詰めていった結果、行き着いたのが平屋だった。

完成したH邸は、玄関に可動棚付きの土間収納が備わる。開放感たっぷりの30畳ワンフロアでのびのびとした空間を実現。L字に配置したLDKの動線は使いやすく機能的に回遊できる。廊下はなく、ダイニングキッチンの裏手に浴室、洗面脱衣室、ランドリールームが一直線に並び、LDKから扉ひとつで主寝室や子ども部屋にもつながる。

グレーの濃淡と木目が調和する

リビングとキッチンの2か所に設けたトッ



6畳の子ども部屋を2室設けた。当面の間はプレイルームとして活用する

ブライトの採光が、ニュアンスカラーでコーディネートした居住空間の隅々に明るさを届ける。内装を選んだのは奥さま。壁紙には淡いグレーを、キッチンの壁面はグレーの濃色でアクセント。床材や建具もライトカラーでなじませた。ご主人のお気に入りにはキッチンの折下げ天井に沿わせた間接照明。ソファでくつろぐ時、天井が優しく照らされて陰影がきれいだという。住み始めて3か月、エアコンの設置はこれから。今現在は暑さ寒さが気にならず快適に過ごしているそう。「居心地のいい空間で子ども



南面に配置した日当たりのいいランドリールーム



雨や日差しを遮る深い軒に覆われて多目的な利用が可能

が健やかに育ってくれたら」と、ご夫妻は家族の未来に思いを寄せた。